

石けんを作るにあたって

やさしい石けんの理科

木陽塾

榊原 彰良



石鹼の材料

マルセイユ石鹼の材料

オイル	500g
苛性ソーダ	63g
精製水	170g



石けんの材料オイル内訳

オリーブオイル

ラード

ココナッツオイル



石鹼の歴史（5000年）

石鹼の歴史

- 油に水と木の灰（アルカリ）を加えて作っていた。



油とは

- 油とは、植物、動物、鉱物から採れる。
- 水と油は、混ざらない。



苛性ソーダとは

- 手が荒れる。
- 目に入ると失明。
- 重曹と同じ仲間。
- ミネラルを含む。

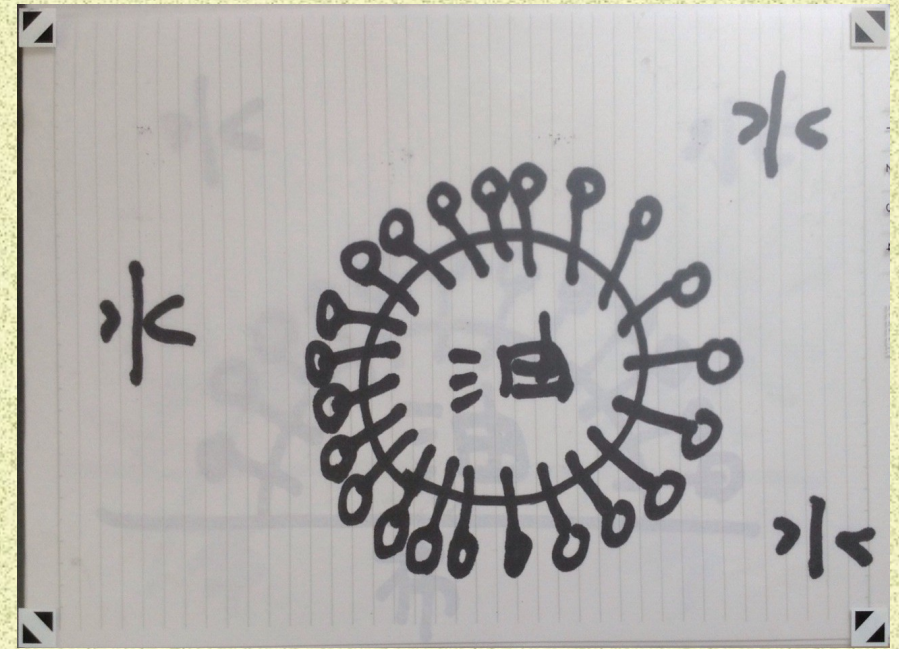
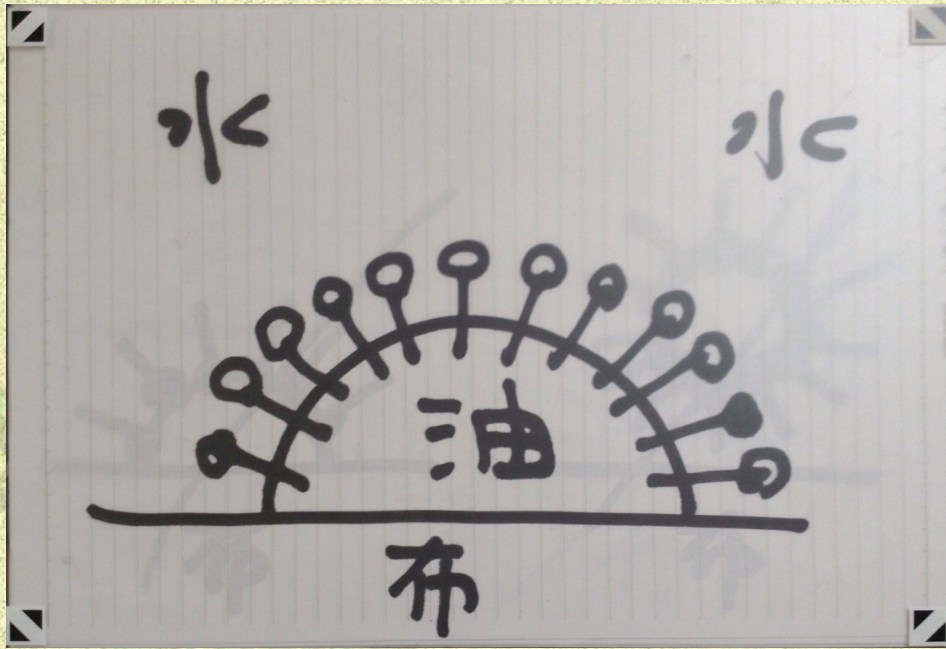


洗うときの化学

- 水で洗う。
- 油を水に溶かして取る。
- 石けんで油を包んで水で流す。



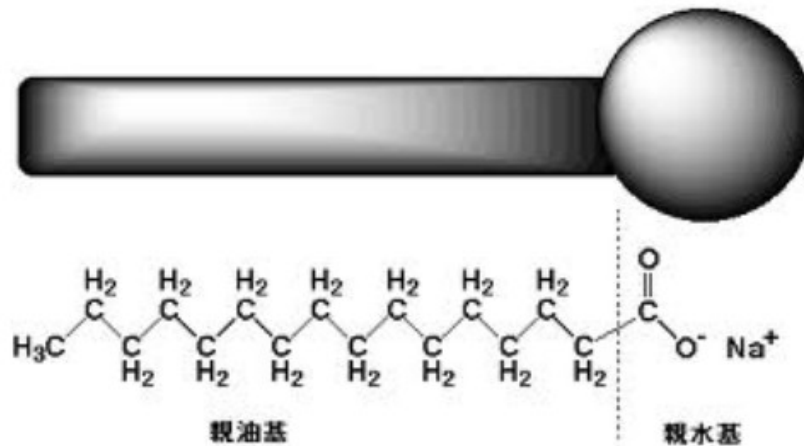
•石けんで油を包んで水で流す



油汚れを水に混ぜる工夫。

- 水に溶ける部分と油にくっつく部分が一つの「成分」になっている。

石鹼の分子



石鹼の汚れを落とす成分

- 水に溶ける部分はミネラルからできる。
- 油にくっつく部は油からできる。
- 「成分」として一体化している。



手作り石鹸の特徴

- 肌に優しい
- オプションやアレンジできる



ありがとうございました。

- **手作り石けんは肌に優しい。**
- **油と水と灰から作っていた。**
- **油を水に混ぜるようにして汚れを取る。**



ありがとうございました。

- **手作り石けんは肌に優しい。**
- **油と水と灰から作っていた。**
- **油を水に溶かして汚れを取る。**

